

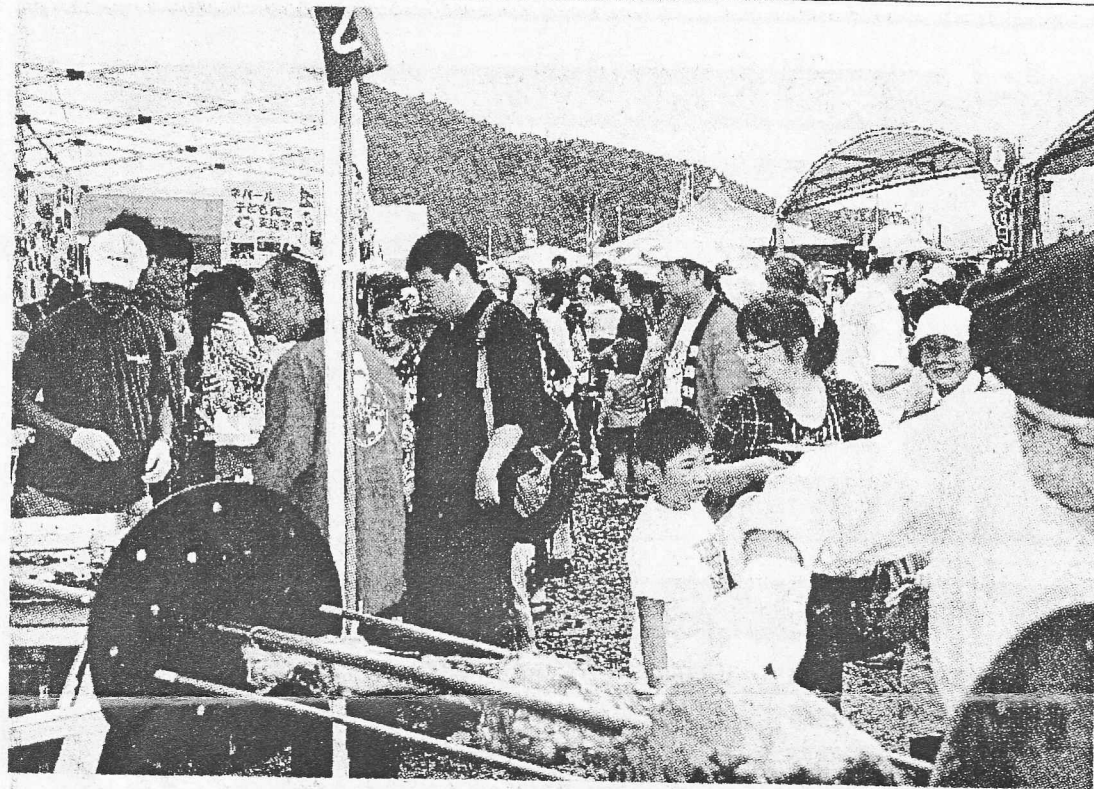
仮設商店街 大槌

輝く夏祭り 大槌

歌手は車いす寄贈

大槌町大槌の仮設商店街、福幸ふくゆききらり商店街（山崎繁会長）は15日、同商店街で震災後初となる夏祭りを開いた。屋台の出店のほか、

町内外の歌手や団体約10組が祭りを盛り上げ、多くの来場客でにぎわった。すしや金魚すくいなど約20店が出店。訪れ



多くの来場者でにぎわう夏祭りの会場

た大槌中3年の永井さくらさんは「大槌はみんな祭りが好き。少しでもこういうイベントが増えてほしい」と願った。

特設ステージでは、希望郷いわて文化大使で歌手の秋本清さん、絢子さん夫妻、さいたま市がオリジナル曲を披露。CDやテープの売り上げで購入した車いす2台を同商店街に寄贈した。

山崎会長は「予想以上の来客で驚いた。来年以降も続けたい」と手応えを感じていた。